

付加反応型メチル系シリコーン粘着剤 TSR1516

TSR1516は、メチル系付加反応型シリコーン粘着剤です。架橋剤にはCR50を使用します。低温(120℃)で硬化できますので、高温加熱できない素材にも使用できます。また溶剤乾燥と硬化が同時にできますので、過酸化水素硬化型(90℃+165℃)に比べて工程短縮が可能です。

特長

- 高粘着タイプです。
- 低温、短時間の加熱により硬化・粘着します。
- フッ素樹脂、ポリイミド、シリコーンなどにもよく粘着します。

用途

- 粘着テープ(フッ素樹脂テープ、金属テープなど)
- 部品固定用

特性例

硬化前

項目	TSR1516	CR50
外観	淡黄色半透明液状	透明液状
粘度(25℃) Pa·s{P}	15{150}	-
不揮発分(150℃、1h) %	60	-
比重(25℃)	0.98	-
溶剤	トルエン、キシレン	トルエン
配合比 重量部	100 : 1	

粘着特性*1(硬化条件: 120℃、2min)

項目	
粘着力*2 N/25mm{kgf/25mm}	9.8{1.0}
ボールタック*3 (ボールナンバー)	14
保持力*4 h	600以上

*1測定条件 JIS Z 0237に準拠

基材 : 50μm厚ポリイミドフィルム(カプトン)
粘着剤塗工量 : 40g/m²(厚み: 40μm)

*2粘着力 引きはがし角度 : 180度

*3ボールタック 傾斜板角度 : 30度

*4保持力	時間	: 落下までの時間
	測定温度	: 200°C
	荷重	: 1kg

使用方法

1. 清浄な容器に主剤を量りとり、所望の濃度にトルエンなどの溶剤で希釈後、架橋剤を添加して均一になるまで混合してください。
2. 混合時に泡を巻込んだ場合、脱泡してください。
3. ドクターブレードなどで基材に塗布してください。
4. 乾燥機などで加熱硬化してください。

注)

- 水、イオウ、窒素化合物、有機金属塩、リン化合物などを含む基材表面では、硬化しないことがありますので基材の一部で予備試験を行ってください。
- 塗工量50g/m²(不揮発分)以下では、溶剤の予備乾燥は不要ですが、100g/m²以上では場合により予備乾燥が必要なことがあります。

取扱い上の注意

- 引火性があるため、火気のない所で取扱ってください。
- 取扱い時には、保護眼鏡および必要に応じて保護手袋を着用してください。
- 局所排気装置を運転し、換気をよくしてご使用ください。
- CR50は、酸、アルカリと反応して分解し、水素ガスが発生しますので接触させないでください。

保 管

- 直射日光を避け、湿気の少ない冷暗所に保管してください。
- 子供の手の届かない所に保管してください。

荷姿・梱包

- TSR1516 : 18kgペール缶
- CR50 : 180g金属缶(1ケース20P入り)

消防法

- TSR1516 : 危険物第4類第1石油類
- CR50 : 危険物第4類第1石油類

-
- ・本製品は、一般工業用途向けに開発・製造されたものです。医療用その他特殊用途に使用される場合は、貴社にてその安全性を事前にご試験ご確認のうえご使用ください。なお、体内に埋植、注入する用途、または体内に一部が残留するおそれのある用途には絶対に使用しないでください。
 - ・記載のデータは、弊社の試験方法による実測値の一例で、規格値ではありません。ご使用に際しては、貴社使用条件に適合するか必ずご確認願います。なお、本文中の用途は、いかなる特許にも抵触しないことを保証するものではありません。
 - ・製品改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。
 - ・安全性に関する詳細な情報につきましては、製品安全データシート(MSDS)をご参照ください。
 - ・本資料を転載される場合は、弊社までご連絡ください。
 - ・仕様書を要求される場合は、営業を通してお求めください。
-



モメンティブ・パフォーマンス・マテリアルズ・ジャパン合同会社

<http://www.momentive.jp>

テクニカルアンサーセンター
東京本社(営業)
大阪支店
名古屋支店
九州営業所

TEL.0276-20-6182, 0120-975-400 FAX.0276-31-6259
TEL.03-5544-3111(代) FAX.03-5544-3122
TEL.06-6251-6272(代) FAX.06-252-8255
TEL.052-962-5731(代) FAX.052-962-5750
TEL.092-291-2056(代) FAX.092-262-1411